

多摩市高齢者在宅療養支援窓口

ニュース

令和2年 12月vol.4号

多摩市高齢者在宅療養支援窓口は町の身近な在宅療養の相談窓口として、多摩市医師会館にあります。

医療・介護・福祉関係者からの在宅療養・介護療養に関する相談や、入退院に際しての医療・介護関係者からの相談、患者・家族からの在宅療養に関する相談を受けています。

「在宅療養」とは、高齢者が、住み慣れた自宅や地域で療養しながら長く生活できるよう、また、家族等に囲まれて在宅で最後を迎えることができるように適切な医療、看護、介護等の支援を行うことです。在宅療養では、病院と同じように、自室のベッドが“病院のベッド”として、電話は“ナースコール”です。住み慣れた地域の訪問医療訪問看護・訪問介護等がお家に伺い機能を果たします。



窓口への相談はどうすればいいですか？

まずは、042-357-1677にお電話ください。

窓口にはどんな内容の相談ができますか？

相談者により内容はさまざまですが、「在宅療養とは何か」、「在宅療養では、どのようなサービスを受けることができるか」といった一般的な内容から、「訪問診療が可能な医療機関を教えてください」とか「かかりつけ医を訪問診療可能な医療機関に変更したい」といった個々の事情に応じた具体的な相談があります。「認知症に対応可能な施設を知りたい」といった介護に関する相談など、幅広い内容を受け付けております。また、在宅療養を始めている、始めているにかかわらずご相談いただけます。

費用は無料です、守秘義務を厳守します。

◎裏面に相談事例を載せておりますのでご覧ください。



多摩市高齢者在宅療養支援窓口

電話：042-357-1677

場所：多摩市永山5-15多摩市医師会館内

受付時間：月～金（祝祭日及び

12月29日～1月3日除く）10時から16時

担当：淵野・石岡

多摩市高齢者在宅療養支援窓口

ニュース

令和2年 12月

相談事例1 A氏 70代

(市民から)一人暮らし最近病院から退院した。今後通院困難になったときに、訪問診療してくれるところを紹介してほしい。また、在宅で使えるサービスを知りたい。



→地域包括支援センターの紹介。介護保険の申請方法の説明、在宅で使える医療・介護サービスを説明し訪問診療してくれる診療所を紹介する。通院困難になった時にスムーズに訪問診療機関に移行できた。

相談事例2 B氏60代

(病院相談員から)現在病院に通院中であるが、癌で、通院困難になりつつある。終末期医療やがんの疼痛管理等、対応可能な訪問診療機関を教えてください。



→終末期やがんなどの管理が対応可能な診療所を紹介する。その後は、在宅でお看取りすることができた。

相談事例3 C氏90代

(地域包括支援センターから)内科と整形外科両方受診可能な診療所を教えてください。また、皮膚科で往診可能な診療所を教えてください。



→可能な診療所を紹介する。受診でき、病状が安定した。

相談事例4 D氏80代

(介護支援専門員から)他市から転入してきた。胃ろうや在宅酸素を使用している。医療依存度の高い方の訪問診療可能な機関を教えてください。



→24時間対応可能な訪問診療機関を紹介し、安心して在宅生活を継続できている。

様々な相談がありますが、お気軽にご相談ください。必要な機関に繋げ、住み慣れた地域で、自分らしく、安心した生活が送れるように支援したいと思います。